



Title	言語文化研究 36 表紙
Author(s)	
Citation	言語文化研究. 2010, 36
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21141
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

言語文化研究 Studies in Language and Culture

36 2010

大阪大学大学院言語文化研究科
Graduate School of Language and Culture
Osaka University



表紙デザイン：菊井恵子（多様性と活動、そして誕生を表す）

言語文化研究 36

2010

木村健治教授 金子元臣教授 退職記念号

目 次

木村 健治 教授の略歴および主要研究業績	1
金子 元臣 教授の略歴および主要研究業績	3

【言語文化専攻編】

井 元 秀 剛	日仏言語における「現在」—V-POINTをめぐる対照研究—	5
植 田 晃 次	朝鮮語研究会（李完応会長・伊藤韓堂主幹）の活動と 民間団体としての性格	25
沖 田 知 子	尺度含意と解釈	45
坂 内 千 里	「書傳」考—南唐徐鎔の用法をめぐって—	65
里 内 克 巳	溶けきらない移民たち—エイブラハム・カーハン『イエクル』 における同化・言語・ジェンダー—	85
瀧 田 恵 巳	現代ドイツ語方向表現の統語的特徴と構文的意味について	103
春 木 仁 孝	現代フランス語の再帰構文受動用法 —副詞的要素・潜在的動作主と意味解釈—	125
深 澤 一 幸	1895年の四都竹枝詞——ベルリンとロンドンの歌	147
Ivan Brenes	Cities, Language Academies and the State of Minority Languages: Observations from the Quechua Academy in Cuzco, Peru	169
Ichiro Koguchi	“Organic Happiness” versus “the vale of Soul-making”: Changing Attitudes towards the Struggle for Existence in the Romantic Age	185

【言語社会専攻編】

生 田 美智子	カムチャッカの高田屋嘉兵衛	201
山 元 孝 郎	ゲオルク・ビューヒナーの『ヴォイツェク』	223